

てんのり

— 発行所 —
社会福祉法人一仁会
山口県周南市大字大河内一〇九番地の二
特別養護老人ホーム天王園
天王園シヨートステイ
天王園デイサービスセンター
天王園在宅介護支援センター
グループホーム天王園

特別養護老人ホーム

令和を迎えて

五月一日、新年号、令和を迎えるにあたり、大正、昭和、平成の三時代を振り返りつつ、どんな時代になつて欲しいですかと皆さんにお聞きしました。



○何も悪い事が起こらないように
片山 悦子様
○世界の人と仲良くして平和になるといいね。
河村セツコ様
○健康で楽しく過ごしたい。
稲本八重子様

○笑顔で生活したい。

渡邊百合子様

○平和になつて欲しい。

磯田 邦男様

皆さんの願いが叶う令和になつて欲しいですね。

母の日

五月十二日の母の日、女性利用者の皆さんに真っ赤なカーネーションをプレゼントしました。「まあとつても綺麗！嬉しいわ」と喜ばれましたが、「昔、子供に貰った事を思い出した」と涙される方もいらつしやいました。皆さん、これからもお元気で。



春のミニ運動会

五月二十二日、食堂ホールでミニ運動会を開催しました。

緊張気味の磯

田邦男さんの選手宣誓のあと、

ラジオ体操で身体をほぐしていよいよ競技開始です。

新しい年にふさわしいプログラム「平成ありがとう、新時代よろしく」に始まり、「東京オリンピック聖火リレー」までの競技を元氣一杯の笑顔で楽しめました。



結果は紅組が優勝！キャプテンの河村セツコさんは「勝てて嬉しい。とても楽しかった」、白組キヤプテンの本田景江さんは「楽しかったけど悔しいね。来年こそは勝ちますよ」とお二人とも笑顔で握手を交わしながら話されていました。

グループホーム

バラ園

光市の花の名所

冠山総合公園で行

われてい

るバラ祭

り期間中

の五月九

日、見頃

を迎えて

います。



園内に入ると色鮮やかに咲き誇るバラが出迎えてくれました。一輪一輪がとても大きく見応えのあるものや、ほのかに甘いとても良い香りのものなど種類も豊富です。色とりどりの花に囲まれ優雅な一時を過ごすことができました。

ショートステイ

平成から令和へ

五月一日をもって平成から令和へ年号が変わりました。ショートステイでは皆さんの作品で掲示板を彩り、新しい年号の初日を迎えました。力作揃いの習字の作品や写真等を見ながら三時代の出来事や思い出を振り返りつつ、新たな時代への思いを新たにされていました。



母の日・プレゼント

五月十二日の母の日、女性利用者の皆さんに真っ赤なカーネーションをプレゼントし、記念写真の撮影会を行いました。カメラを向けると、照れくさそうであったり、嬉しそうであったりと様々な表情を撮影することが出来ました。森脇照子さんは「自分の母親もこんな気持ちだったのかな」と思い出に浸りながらご感想を話さ



れていました。

デイサービスセンター

イチゴ祭り

今年も利用者の方から、イチゴ作りに適した肥料選びから育て方を教わりました。

そして、待ちに待った収穫の時、可愛いイチゴを見つけて、丁寧に摘み取っておられました。



鯉のぼりとチューリップ

配色を考えながら、ちぎり絵と折り紙で鯉のぼりとチューリップの作成に取り組んでいただきました。

百本のチューリップの上を鯉のぼりがおもしろそうに泳いでいます。



令和

新しい元号となって、気持ちを書に託していただきました。

平成への感謝と令和を迎え新しい時代への思いが、皆さんの書に表れています。



在宅介護支援センター

ランチ活動記

ランチは周南東部包括支援センターの熊毛出張所のような役割

を受け持ち、多種多様な相談を受ける窓口としての機能を果たしています。

最近、認知症の家族を介護する方や、独り暮らしの方からの相談が増えてきているように感じます。認知症の独り暮らしの親のことが心配だが、どうしてよいかわからないとか、将来に漠然とした不安を感じ、介護保険をお守りのように持っておきたいといった内容です。

認知症のご家族の相談では、独りでの生活が難しくなっていることや家族の支援も限界に近いことと利用可能なサービスや施設入所も検討していることを伺い、介護保険の申請代行のお話しをすることにも、併設のグループホームを見学していただきました。また、介護保険のことについては、お守りとして持つものではないことを十分説明した上で、不安が少しでも解消されるように、その方の話にしっかりと耳を傾け寄り添うことを心がけて対応しました。

5月誕生日の方々



☆石井美代子 様 … 九十五歳
☆近藤スミコ 様 … 九十四歳
☆廣田 ヒデ 様 … 九十五歳

皆さんおめでとうございます！